

私達は踏みなれた生活の軌道から放りだされると、もうだめだと思います。が、実際はそこに、ようやく新しいものが始まるのです。生命のある間は幸福があります。

半日過ごしたいcafe

八王子市清川町 やえなもcafe yaekosanの名もなきcafe



弥栄子さんの優しさで満ちているカフェ

窓の外を見て
素敵なカフェを見つけた。清川町で、車に乗る方以外はバスで行かねばならないのですが、その時間も惜しくない可愛いいカフェです。

経営するのは清川町生まれ育ちの荒木弥栄子さん。店名は「弥栄子さんの名も

なきカフェ」を略して、「やえなもカフェ」。20代から天然酵母パンの師匠につき、喫茶店勤めも経験してきた弥栄子さん。

「たまたま物件が空いたのを聞いて」約1年半前、ここを開きました。

「とにかく、ゆったりだったり過ごしてほしいので」一番大切にしたのは窓。この物件、スナックだっただ

ア団体「きよぴ」。
その前で初老の男性がギターで歌っている……そんな清川町ならではの、のんびりした空気がこの店をつつんでいます。

パンが秀逸

この店では、金曜日土曜日のみ、



「ここに来ると窓際で座るの」という近所の常連さんたち

の噛み応えと旨味、風味にやられてしまします。ということで皆さん、カフェでほっこり、パンも大人買いしてしまってください。

ところで、弥栄子さん、実は有名な医学博士・斎藤学先生のもとで学



パンの日には様々なパンを販売



トースト450円、コーヒー400円

んだ、公認心理師でもあり、カフェの奥には、カウンスリングルームもあります。だからか、弥栄子さんは「他者を受け入れる」のが得意。彼女のその気持ち、彼女のカフェ全体に満ち

ている。なので、
 人はここでくつろ
 げ、ゆつくりでき
 るのだでしょう。今
 まで八王子市内で
 取材した中でも一、
 二を争うと言って
 いいゆつたりカフエ、
 少し遠くてもぜひ。

(高田)

今日のクイズ?

穴埋めクイズ

□に文字を入れ完成させよ

マ□□ン□バン□

ヒント：管楽器



予定などは
こちらから

やえなもcafe
yaekosanの名もなきcafe

八王子市清川町26-5 ☎042-615-6304

P有 11:30~18:00

①休毎週月曜と第3火曜日、日曜不定休

※料金は5月末には一部改定の予定です
バス：八王子駅北口「檜原町」行乗車、バス停
「西中野三丁目」下車徒歩約6分。

